

平成29年 第18回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成29年11月7日(火)
開会 午後3時00分 閉会 午後3時36分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 吉岡喜代和 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子
- 4 説明者 教育次長 横島勝則 教育理事 上田隆嗣 総括指導主事 松本明彦
教育総務課長 岡野 勲 学校教育課長 松本晃治
子ども未来課長 吉岡正俊 社会教育課長 吉田茂夫
文化財保護課長 吉田 誠
- 5 書 記 教育総務課長補佐 田村真知子

6 議 事

- (1) 議案第82号 山陰海岸ジオパーク・琴引浜の里山セミナーの開催に係る後援について
(2) 議案第83号 コウノトリのまちづくりセミナーの開催に係る後援について
(3) 議案第84号 初心者向き健康ボウリング教室の開催に係る後援について

7 そ の 他

(1) 諸報告

- ①「共催」・「後援」に係る10月期承認について

(2) 各課報告

<学校教育課・子ども未来課>

- ①11月学校行事予定について
②11月幼稚園保育所行事予定について

<社会教育課>

- ①丹後大学駅伝(第79回関西学生対校駅伝競走大会)について
②第53回久美浜湾一周駅伝競走大会について

8 会 議 録 別添のとおり(全8頁)

9 会議録署名

別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

平成30年1月5日

教 育 長 吉 岡 喜 代 和

署 名 委 員 安 達 京 子

- 〔招集者〕 京丹後市教育委員会教育長 吉岡喜代和
- 〔被招集者〕 野木三司 久下多賀子 田村浩章 安達京子
- 〔説明者〕 教育次長 横島勝則 教育理事 上田隆嗣 総括指導主事 松本明彦
- 教育総務課長 岡野 勲 学校教育課長 松本晃治
- 子ども未来課長 吉岡正俊 社会教育課長 吉田茂夫
- 文化財保護課長 吉田 誠
- 〔書記〕 教育総務課長補佐 田村真知子

〈吉岡教育長〉

皆さんこんにちは。ただ今から「平成29年 第18回京丹後市教育委員会定例会」を開会致します。

先月末は、近畿市町村教育委員会研修大会、箕面市への視察、先週は京都府内の教育委員研修会とお疲れ様でした。

箕面市での小学校へのICTの視察に続いて、先週の研修会でもICTの研修と、まさに情報化社会の進展に伴う学校の情報教育を進めるため、ICT化に向けた取組が意識された内容であり、過日の総合教育会議でも意見交換をしましたが、本市においても、財政的な課題がありますが、積極的な取組を進めていかなければいけないと感じているところです。

本日は、途中ヶ丘運動公園の視察もお世話になりました。

途中ヶ丘運動公園陸上競技場は、平成4年に峰山途中ヶ丘公園の一角に陸上競技場ができる多目的グラウンドとして整備された施設です。京都府北部地域唯一の日本陸連第4種公認競技場として認定を受け、様々な競技会に利用されてきましたが、公認競技場としての設備基準が改正され、現在のままでは公認施設として認定されないため、公認大会等の開催ができなくなっています。

このような中、公認大会が行える第3種公認陸上競技場として機能アップさせ、スポーツ競技力の向上と大会誘致等ができる競技場へ整備を行いたく考えています。

そのため、まず不足していた駐車場の整備を現在行っており年度内の完成予定ですが、トラックやフィールドの整備を行うための事前調査として、今年度遺跡調査を行うこととしています。

整備ができれば、本市のスポーツ振興はもとより、観光産業等への期待も大きく貢献するものになると考えています。

ここで紹介させていただきますが、既に新聞で報道もされていますが、元公立小学校長で丹後町に在住されています蒲田淳先生が、秋の叙勲で、瑞宝双光章を受賞されました。蒲田先生は36年の長きにわたり教員として勤務され、平成10年に間人小学校長を最後に定年退職されています。退職後は、弥栄町教育委員会指導主事、丹後町教育委員会教育長、京丹後市教育委員として教育行政に尽力されるとともに、現在も京丹後市子ども未来まちづくり審議会会長、保育事業等選定委員会副会長などのほか、多くの審議会などの役職を歴任されています。このように、本市の教育等の発展に尽くされた多大な功績が認められたものだと思います。

また、社会教育委員会議長 本城昌彦氏が社会教育功労者として、網野中学校PTAが優良PTAとして、それぞれ文部科学大臣表彰を受賞されることになりました。

本城氏は、平成13年大宮町で社会教育委員に就任、合併後も引き続き就任されるとともに社会教育委員会議長の議長として今日までの長きにわたり務められています。また、府の社会教育委員連絡協議会の理事、副会長、会長と歴任され、現在は近畿地区社会教育委員連絡協議会会長として、この9月には、近畿地区社会教育研究大会・京都大会を成功裏に終わられています。このように、本市のみならず府、近畿の社会教育に多大な功績が認められたものです。

網野中学校PTAは、学校再配置がされる中、再配置前の2校の活動を大切にしながら、丁寧かつ積極的な活動を展開し、様々な課題に対し、PTAが一丸となって熱意ある活動を行ったことが認められたものです。

以上、改めてお祝いを申し上げますとともに、教育委員会としても、本市の教育関係者及び団体が受賞されますので、大変名誉なことであり、うれしく思うところでありますとともに、本市の教育推進に対し、気を引き締めて精一杯努めなければいけないと考えているところです。

本日は、「山陰海岸ジオパーク・琴引浜の里山セミナーの開催に係る後援について」をはじめ3議案の審議を予定しています。

どうぞよろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

それでは、平成29年第17回教育委員会開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長報告をさせていただきます。

【教育長活動報告】

<吉岡教育長>

以上です。ご質問等ありましたらお願いします。

〈全委員〉

なし。

〈吉岡教育長〉

本日の会議録署名委員の指名を致します。

安達委員を指名しますのでお願いします。

それでは、お手元の会議次第にそって議事を進めさせていただきます。

議案第82号「山陰海岸ジオパーク・琴引浜の里山セミナーの開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

〈横島教育次長〉

議案第82号「山陰海岸ジオパーク・琴引浜の里山セミナーの開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

このセミナーは、琴引浜背後に広がる砂丘の里山における生物多様性の現状を紹介し、貴重な動植物が生息する里山の自然環境保全を推進し、地域の活性化を図るため、京丹後市内外の地域住民に啓発活動を行うとともに、里山の重要性と魅力について専門家の意見を聞き、生物の宝庫をどのように守るのか、参加者全員で考えることを目的に開催されるものです。

期日は平成29年12月3日（日）、時間は午後1時30分から午後3時30分まで、会場は、琴引浜鳴き砂文化館で行われる予定です。大阪府立大学副学長である石井 実氏から「里山の自然と保護～日本的な生物宝庫をどのように守るか」をテーマに基調講演が行われた後、人と自然の共生ネット監事 松尾 秀行氏が「琴引浜の里山に生息するギフチョウについて」、続いて、琴引浜ネイチャークラブハウス代表 安松 貞夫 氏の「琴引浜二次林の植生について」と講演が続き、休憩をはさみ、京都府立宮津高等学校フィールド探究部をコメンテーターとした里山談話会が行われます。

主催は、人と自然の共生ネット、申請者は人と自然の共生ネット会長 森 豊彦 氏 後援には、京丹後市教育委員会のほか、京都府、京丹後市、山陰海岸ジオパーク推進協議会、掛津区等が予定されています。

以上、ご審議のほどよろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

議案第82号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<田村委員>

次の議案であるコウノトリの案件と、収支予算書が同じで、この予算書にも「京都のコウノトリ」の本印刷費があげられているのですが、これは、予算は一緒に2つの事業をするということですか。

<吉岡教育長>

暫時休憩します。

—休憩中—

<吉岡教育長>

休憩を閉じ、再開します。

<文化財保護課長>

事務局の方に確認しましたところ、2つの事業を合わせて、京都府の地域力再生事業を申請してしまっていて、収支予算については、この2つはその中に含まれているということです。本来は分けた方が良いでしょうけれども、両方の事業で一本での収支予算として計上させてもらっているということです。項目としても、特に外部講師について3名になっているので、地元の人については、環境調査員さんに謝礼金だとかそういった名目で払うのですが、外部講師についてはお世話になっているので講師謝金で計上させていただいたという説明です。

<吉岡教育長>

大きな題目があれば、後援申請を2つ一遍でも良かったということですね。同じ団体が、同じ補助金をもらって、その中で2つの事業をするという意味ですね。

<文化財保護課長>

そういう意味です。

<吉岡教育長>

今回はたまたま別々に2つの事業として申請してきたということです。大きな題目があれば、第1回目、第2回目というような形でも良いということですね。

<文化財保護課長>

そうだと思います。

<吉岡教育長>

よろしいですか。

<田村委員>

はい。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。

議案第82号「山陰海岸ジオパーク・琴引浜の里山セミナーの開催に係る後援について」について、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしと認め、承認と致します。

<吉岡教育長>

次に、議案第83号「コウノトリのまちづくりセミナーの開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<横島教育次長>

議案第83号「コウノトリのまちづくりセミナーの開催に係る後援について」説明を

させていただきます。

このセミナーは、コウノトリが飛来する島津・仲禅寺地区の生物多様性の現状を紹介し、連続して営巣を試みたコウノトリのつがいのための新たな人口巣塔の設置を検討し、貴重な動植物が生息する里山の自然環境保全を推進し、地域の活性化を図るため、京丹後市内外の地域住民に啓発活動を行うとともに、コウノトリの野生復帰への市民の取組を学び、コウノトリと共生するまちづくりについて参加者全員で考えることを目的に開催されるものです。

期日は、平成29年12月17日（日）、会場は島津勤労者と子どものセンターで、午後1時30分から午後3時まで行われる予定です。日本コウノトリの会会長 佐竹節夫氏による「コウノトリ野生復帰への市民の取組」と題した基調講演、人と自然の共生ネット会長 森 豊彦氏による「京都でコウノトリが繁殖・定着できるか～仲禅寺・島津のコウノトリ巣塔造成」と題した講演のあと、談話会が行われる予定になっています。

主催は人と自然の共生ネット、申請者は人と自然の共生ネット会長 森 豊彦氏と、担当者 松尾 秀行氏、後援には、京丹後市教育委員会のほか、京都府、京丹後市、山陰海岸ジオパーク推進協議会、島津区、仲禅寺区が予定をされています。

以上、ご審議のほどよろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

議案第83号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。議案第83号「コウノトリのまちづくりセミナーの開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

<吉岡教育長>

異議なしと認め、承認と致します。

<吉岡教育長>

次に、議案第84号「初心者向き健康ボウリング教室の開催に係る後援について」を議題とします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

<横島教育次長>

議案第84号「初心者向き健康ボウリング教室の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、健康ボウリングの普及と地域の皆様の健康促進を図ること、スポーツ競技性・社交性・友好性（仲間づくり）の向上を目的として開催されるものです。

事業期間は、平成30年1月16日（火）から同年2月21日（水）、会場はプラザアピア峰山ボウリング場で行われ、火曜と水曜の午前・午後と4教室、1教室あたりは全6回予定し、1回あたりの時間は3時間程度でボウリングの実技のほか、スポーツボウリングの健康効果講和やストレッチを行うことになっています。受講料は一人2,000円、定員は各教室とも36名となっています。

主催は京丹後市ボウリング協会、申請者は京丹後市ボウリング協会 会長 岡保 史雄 氏となっています。

なお、共催に宮津市ボウリング協会、後援として京丹後市教育委員会のほかに京都府教育委員会にも申請をしていることを申し添えます。

以上、ご審議のほどよろしくお願い致します。

<吉岡教育長>

議案第84号を説明させていただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<全委員>

なし。

<吉岡教育長>

それではお諮りを致します。議案第84号「初心者向き健康ボウリング教室の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

<全委員>

異議なし。

〈吉岡教育長〉

異議なしと認め、承認致します。

〈吉岡教育長〉

以上で本日の議事はすべて終了致しました。

続いて、4のその他ということで諸報告、各課報告を順次致します。

(1) 諸報告

〈横島教育次長〉

① 「共催」・「後援」に係る10月期承認について

(2) 各課報告

〈学校教育課・子ども未来課〉

① 11月学校行事予定について

② 11月幼稚園保育所行事予定について

〈社会教育課〉

① 丹後大学駅伝（第79回関西学生対校駅伝競走大会）について

② 第53回久美浜湾一周駅伝競走大会について

〈吉岡教育長〉

全体をとおして、何かご質問等がありますか。

〈全委員〉

なし。

〈吉岡教育長〉

以上で第18回京丹後市教育委員会定例会を閉会致します。ご苦勞様でした。

〈閉会 午後3時36分〉

[11月臨時会 平成29年11月24日(金) 午後5時00分から]

[12月定例会 平成29年12月4日(月) 午前10時00分から]